

## 2019年度 第5回 取締役会議事録

(株)掛川電気引込工事センター



1. 招集年月日 2019年8月23日
2. 開催日時及び場所 2019年9月06日 取締役会 15:00～15:50  
掛川電気会館 2F 会議室
3. 取締役の数及び出席取締役の数並びにその出席方法  
取締役 7名 出席取締役 7名
4. 出席取締役の氏名  
(代表取締役社長)鈴木通之 (常務取締役)河原崎真義  
(取締役)阿形正好、鶴田昌伸、三浦裕之、市川良一 (社外取締役)水野智義
5. 出席監査役の氏名  
無し
6. その他の出席者氏名  
(兼務)事務長 水野智義
7. 議長の氏名  
鈴木通之
8. 議決事項に特別の利害関係を有する取締役の氏名  
なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果
  - 第1, 2, 3, 4, 5, 号のそれぞれの議案は出席取締役の全員賛成決議と議長決裁により、可決承認された。
  - 付帯決議事項は特になし。

定刻になり定款の規程により鈴木代表取締役社長の挨拶後、議長席について開会する旨を述べて議事に入った。  
議長は、先ず、事務長に会議の進行を委任した。

これにより、事務長は事前資料レジュメに沿って会議の開始をした。

## ■議題審議

### 第1号議案:今年度の技能オリンピックについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員賛成承認した。

- 開催日…10月3日(木)
- 場所…静岡市油山
- 事前訓練日…4日
- 決定内容について…諸般の事情を鑑みて8月10日付の取締役への通知に対して、次ページのように一部変更して以下になりました。  
各取締役のBL会での取り纏めに感謝申し上げます。
- 青年部の支援については青年部有志連合として活動となり、副支部長の(株)中村電気設備の中村修さんがリーダーとして訓練の全日に対応していただきます(他の補助員は別途計画中)
- 取締役の提案による事業所、選手への手厚い補償金額については各取締役以下の回答により 各事業所へ30万円、選手へは10万円とする事で、取締役の賛成多数にて決定しました。  
また、費用の捻出については株の配当金から株主より補償の一部を負担していただく事とする案を阿形取締役から提案されましたので、議論願います(選手を選出された事業所は免除する)  
これは、今後検討する事となった。

ブロック名	各事業所への補償金	各選手への補償金
掛川 BL	1案 30万円	1案 10万円
菊川 BL	別案 20万円	1案 10万円
南部 BL	1案 30万円	1案 10万円
袋井 BL	1案 30万円	1案 10万円
森・山梨 BL	1案 30万円	1案 10万円
磐田 BL	回答なし	回答なし

#### ➤ 今後の課題と対策(案)

- ・(株)掛川電気引込工事センターとしてのガバナンスにおいて、技能オリンピックに出場するコンプライアンス義務の為に持続性ある会社運営を図るガバナンスを強化する必要がある。

今まで、この案件に対して議論して来なかった取締役会(過去の業務執行社員会を含め)の現状の問題を取締役全員が共通認識し、

10月の今年度のオリンピック終了後の取締役会で方針を決定し、次回からの大会に適用できるような選手選考基準と規程を作成し、取締役会で承認決議を諮り株主に配布する。

周知期限は1年後の2020年12月に実施できるスケジュールとしたい。

## 2019年度 技能オリンピックについての決定

- 多数の取締役の同様提案によりセンター会議にて決定しました(今回は施工班がメイン…選抜)  
内線工事担当は河原崎常務取締役及び水野事務長の交渉により決定した。

### ■選手登録一覧 2019年10月3日開催…選手決定

ふりがな 氏名	生年月日 年齢	事業所名	担当
まつうら としゆき 松 浦 俊 行	S. 55. 3. 9 39歳	浜電工業(株) (施工班)	昇柱引込工事
たまだ たけし 玉 田 猛 士	S. 53. 9. 26 40歳	(株)中遠電気	内線工事
いちかわ しゅん 市 川 俊	S. 46. 8. 31 47歳	寺井電機(株) (施工班)	地上現場監督

- 日程…前回のビデオ確認及び座学、実技の訓練を行う…中部電力(株)と調整完了済み

スケジュール		場所
訓練日	9月12日(木) AM, PM	掛川電気会館
訓練日	9月18日(水) AM, PM	掛川電気会館
訓練日(本番会場で実施)	9月26日(木) AM, PM	※静岡配電訓練センター
訓練、荷物の積み込み	10月2日(水) AM, PM 荷物積込	掛川電気会館
本番(静岡市油山)	10月3日(木) AM, PM	※静岡配電訓練センター

- 支援サポート者…青年部が有志連合として実施する

(石黒加奈 青年部支部長との相互合意形成により決定した)

AM…選手が使用する電材関係の購入と配線図の寸法切り、倉庫などからの搬出やパネルの移動など

PM…選手が使用した残材の片づけと倉庫への搬入、清掃など

※取締役で青年部支援にご協力される方は現在、阿形さんと鶴田さんの2名です。

出席できる日の確定をご連絡願います。(日当は支給します)

※各取締役の訓練の見学は不要ですが、ご多忙でなければ見学してください(日当は支給しません)

※指導は中部電力(株)掛川営業所の配電建設課が実施します。

- 今回の提案による選手選出事業所と選手への手厚い補償について(報酬)…日当は通常とおり支払います

■下記の1案～3案は鈴木代表取締役社長による金額設定です。

取締役の方は事業所及び選手にどの案が適切かを判断し、8月23日までにメールまたはFAXにて

事務長まで連絡下さい…案を選んで○をつけて返信して下さい…(別案の方は金額を提示して下さい)

	1案(決定した)	2案	3案
各、事業所への報酬	30万円	50万円	100万円
各、選手への報酬	10万円	20万円	30万円

- 選手のリスクマネジメント

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は鈴木基文さんをお願いする事で  
全員賛成承認した。

前回実施したように、選手の補欠をどうするかを議論願います。

現在、交渉により(株)立正電気の鈴木基文さん(青年部相談役)が候補として心よく承諾されています。

選手補欠も補償報酬は上記と同一とする。



➤ 実施要領

別紙のように県協力会から 8 月 30 日に通達が届きましたので、ご確認下さい。

➤ 刈刈ッ当日の応援と見学について

静岡市油山会場は駐車場のスペースが限られています。

各取締役の出席は出来る限りお願いしますが、その他の方はご遠慮申し上げます。

(各センターも同様)

※取締役で当日、欠席される方は 9 月 13(金)までに事務長まで連絡をお願い致します。

■議論結果…欠席者は三浦取締役、他の取締役は電気会館に 7:45 分集合して現地に相乗りで行く。

第 2 号議案:本年度の技能認定(昇柱訓練・計器など)について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し議論の末、別紙のように決定し

出席取締役は全員承認した。

別紙のように技能認定計画のスケジュールや担当者の作成をしましたのでご確認下さい。

取締役の方は個人のお仕事の都合などがあり、いつ担当するのかを会議の事前に検討願います。

6 月の認定委員会のホームページ議事録のとおり、委員は責任を持って各 BL で調整する事になっています。

取締役の方は訓練日の朝、午後の座学担当及び当日責任者の担当をどうするのかを議論・検討して下さい。

参考に昨年の前回責任者の表を添付しますのでご確認願います。

前年の座学はほとんど鈴木代表取締役が実施しましたが、今回から株式会社組織マネジメントとしてどうあるべきかを議論願います。

第 3 号議案:防具の耐電圧試験実施完了について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

8 月 19, 20 の 2 日間にて中電(株)磐田営業所、掛川営業所で実施完了しました。

青年部の支援は定着しています。

磐田営業所は青年部の 4 人の支援要員は多い気がしますので、今後の検討課題とします。

今回の委員による支援欠席者は袋井 BL の(株)トラストでした。

第 4 号議案:災害復旧応援組織図について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

別紙のように改定しましたので、ご確認をお願い致します。

第 5 号議案:センターの 7 月度の月次業務実績報告について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

月度の実績報告を別紙のように株主様へご報告・情報公開をいたします。

第 6 号議案:センター会議の 7 月度の議事録公開について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

別紙による内容を株主様へご報告・情報公開をいたします。

第 7 号議案:ラグビーワールドカップ開催に伴う工事規制について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

上記内容を株主様へ情報公開をいたしますので、工事施工規制に充分お気を付け下さい。

ホームページにアップしてありますので、株主様に情報をお伝え下さい。

## 第8号議案:センターの課題解決について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

取締役メンバーはセンターについて、現状の事実の事象に基づく問題・困り事を整理し、課題の抽出から対策案の検討をお願いします。

取締役会にて議案として対策案を皆さんで検討し、迅速に決定して行きます。

今回は事前にと取締役からの議案提案はありませんでした。

## 第9号議案:センターの基本理念・社是・運営方針などについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

▶ 株式会社の経営とは業務の執行を管理監督し、株主の利益になる様に戦略を策定し組織の進むべき方向を確実に示す事により、コーポレートガバナンスの重要な役割を果たす。

まずは企業理念(基本理念・社是・運営方針)の策定が早急に必要です。

▶ 株式会社に組織変更になったので、標題の定義を取締役全員が作成し事務長に提出してスピーディーに次回の会議において議論します。

剰余金の有効な活用を実施する為にも、上記の内容を提出願います。

株式会社に組織変更後1年が経過しましたが、提出された取締役はゼロ。

推進強化をお願い致します。

上記のとおり議事の顛末を記録し、ホームページに掲載する。

出席取締役全員が記名捺印後、原紙は事務長が保管する事とする。

2019年9月6日

代表取締役社長 鈴木 通 之 ⑩

常務取締役 河原崎 真 義 ⑩

取締役 阿 形 正 好 ⑩

取締役 鶴 田 昌 伸 ⑩

取締役 三 浦 裕 之 ⑩

取締役 市 川 良 一 ⑩

社外取締役 水 野 智 義 ⑩

<次回の開催日>

2019年11月8日(金)

取締役会 13:30~15:00

掛川電気会館にて



2019 年度

**【第 5 回 取締役会資料】**

2019.9.6

株掛川電気引込工事センター

## 第35回

# 引込および内線工事 技能オリンピック静岡県大会

## 実施要領

主催：株式会社静岡県電気工事協力会

後援：中部電力株式会社電力ネットワークカンパニー静岡支社  
一般財団法人中部電気保安協会静岡支店  
一般社団法人中部電気管理技術者協会静岡支部



# 実施要領

## 1 目的

契約工事店※の電気工事技術ならびに技能の向上を図るとともに、電気設備における公共保安の確保とお客さまサービスの向上に資することを目的とする。

※ 契約工事店とは、株式会社静岡県電気工事協力が共同受注契約を締結した電気引込工事センターと下請負契約または共同受注契約を締結した工事店をいう。

## 2 開催日時および場所

(1) 日 時：2019年10月3日（木） 9：30～16：10 ※小雨決行  
（予備日）2019年10月4日（金）

(2) 場 所：中部電力㈱静岡配電訓練センター  
静岡市葵区油山1621-1

## 3 出場選手

(1) 出場チーム数

各電気引込工事センター1チーム計5チームとする。

(2) チーム構成

1チーム3名とする。内1名を班長（監督者）とし、構成は各店の連合でもかまわない。

(3) 出場資格

契約工事店またはその従業員であって、第一種または第二種電気工事士免状の取得者であること。

ただし、過去10年以内に連合会大会で総合成績1位に入賞した選手は除くものとする。

(4) 出場資格の条件について

選手については、原則昇降柱訓練受講者であること。ただし、大会に向けた特別教育を受講した者も可能とする。

## 4 競技方法

競技は、実技と学科テストの2本立てとする。

(1) 実 技

ア 出題範囲…引込線および需給装置、屋内配線に関する工事。

イ 出題方法…一般のお客さま（施主）が電気工事店に依頼する程度の内容（新增設工事）とし、配線図面を提示する。（配線種別等は課題条件として指示する）

ウ 実技時間…組作業にて実働1時間50分で仕上げる内容とする。

選手は競技に必要な服装、工具、保護具、計測器、電気工事士免状等を持参する。

(2) 学 科

ア 出題範囲…引込線および需給装置・屋内配線に関する問題、お客さま対応に必要な基礎知識

イ 出題方法…択一式で30問

ウ 解答時間…30分

電卓の使用は可能



## 5 審査方法

### (1) 審査

競技の審査は中部電力社員に依頼する。

なお、協力会役員による出来栄え審査を併せて実施する。

### (2) 審査基準

1 チームの持ち点を560点とし、次により採点する。

#### ア 評点ウエイト

実 技…460点 (技能250点、安全150点、出来栄え60点、)

学 科…100点 (各選手に100点満点で採点し、チームの平均点により評点する)

#### イ 実 技

作業項目ごとに採点基準を設けて評点する。

※工事後の工具・材料の片づけについても採点対象とする。

### (3) 順位

実技と学科の採点結果をチームごと集計し、総合点の高いチームから順位をつける。

## 6 表彰

### (1) 静岡県電気工事協力会 社長賞

総合1位から3位までのチームに表彰状と副賞を授与する。

### (2) 中部電力賞

総合1位から3位までのチームに表彰状と副賞を授与する。

### (3) 優勝センター賞

総合1位チームの所属するセンターに表彰状と優勝カップを授与する。

### (4) 保安協会 安全賞

安全で1位から3位までのチームに表彰状と賞品を授与する。

### (5) 技術者協会 技能賞

技能で1位から3位までのチームに表彰状と賞品を授与する。

### (6) 学科賞

学科の上位3名に表彰状と賞品を授与する。

### (7) 敢闘賞

上記(1)～(3)の受賞者を除く参加選手に記念品を授与する。

## 7 連合会大会

総合1位と2位のチームは、静岡県代表として連合会大会に出場する。

## 8 大会スケジュール

◇選手役員集合 .....	9 : 3 0
◇本部前集合 .....	9 : 5 5
◇開会式(司会 松田副社長) .....	1 0 : 0 0
(1) 開会のことば	松 田 副社長
(2) 大会長あいさつ	松 本 社 長
(3) 中部電力㈱常務執行役員静岡支店長兼 電力ネットワークカンパニー静岡支社長あいさつ	佐々木 中部電力㈱常務執行役員静岡支店長兼 電力ネットワークカンパニー静岡支社長
(4) 来賓あいさつ	長谷川 工業組合副理事長
(5) 優勝センター杯返還	浜松電気引込工事センター選手代表
(6) 選手宣誓	浜松電気引込工事センター選手代表
(7) 競技上の注意事項	青 木 競技委員長
◇実技競技 .....	1 0 : 1 5
(1) 課題の説明および材料確認	
(2) 競技開始 .....	1 0 : 2 0
(3) 競技終了 .....	1 2 : 1 0
(4) 出来栄え審査	
(5) 技術審査 .....	1 2 : 3 0
◇学科競技 .....	1 3 : 0 0
(1) 課題の説明	
(2) 競技開始 .....	1 3 : 1 0
(3) 競技終了 .....	1 3 : 4 0
◇審査結果の集約 .....	1 3 : 5 0 ~ 1 5 : 0 0
◇配線解体 .....	1 4 : 3 0 ~ 1 5 : 0 0
◇表彰式(司会 高橋副社長) .....	1 5 : 1 0
(1) 講 評	山 本 審査委員長
(2) 入賞者発表	青 木 常務取締役
(3) 表 彰	
静岡県電気工事協会の 社長賞授与	松 本 社 長
中部電力賞授与	佐々木 中部電力㈱常務執行役員静岡支店長兼 電力ネットワークカンパニー静岡支社長
優勝センター賞授与	松 本 社 長
保安協会 安全賞授与	高 瀬 保安協会静岡支店長
技術者協会 技能賞授与	小宮山 技術者協会静岡支部長
学科賞授与	松 本 社 長
敢闘賞授与	松 本 社 長
(4) 閉会のことば	榊 専務取締役
◇記念撮影	
◇後片付け・解散 .....	1 6 : 0 0

9 来 賓（予定）

静岡県電気工事工業組合  
 静岡県立浜松技術専門校  
 静岡県立清水技術専門校  
 (株)建通新聞社（報道）

10 大会役員

役 員	役 職 名
大 会 長	松本社長
大会副会長	松田副社長、高橋副社長
大会顧問	佐々木顧問
大会参与	深見参与、山下参与、山口参与、深沢参与、曾根参与、遠藤参与、横山参与、伊藤参与、小楠参与、山本参与、高瀬参与、小宮山参与
総務委員長 副委員長 委 員	松田副社長 高橋副社長 榎専務取締役、青木常務取締役、増田取締役、鈴木取締役、篠崎取締役
競技・準備委員長 副委員長 委 員	青木常務取締役 榎専務取締役 藤田取締役、中山取締役、秋山取締役、石野取締役、大石監査、太田監査
審査委員長 副委員長 委 員	山 本 中部電力(株)電力ネットワークカンパニー静岡支社電力サービス部配電運営課長 佐 野 中部電力(株)電力ネットワークカンパニー静岡支社電力サービス部配電運営課副長 中部電力(株)電力ネットワークカンパニー静岡支社 社員
出来栄え審査	榎常務取締役、青木常務取締役、増田取締役、鈴木取締役、篠崎取締役
進 行	高橋 副社長 中部電力(株)電力ネットワークカンパニー静岡支社 社員



## 1.1 競技上の注意事項

### (1) 一般事項

- ア 競技中は選手および審査員以外は競技場内に立ち入らない。
- イ 役員は必ず所定の記章をつける。
- ウ 競技中は誰であっても選手と話し合いをしてはならない。

### (2) 選手注意事項

- ア 各チームの班長は必ず腕章をつける。
- イ 工具・測定器はすべて選手が持参したものを使用する。
- ウ 選手は大会終了まで、チームのゼッケンをつける。
- エ 選手は、待機・休息・昼食等を取る場合は係員の指示に従うこと。
- オ 競技時間の延長は認めない。

以 上

2019年8月30日

各引込工事センター 代表社員（代表取締役社長） 様

(株)静岡県電気工事協力会  
代表取締役社長 松本 高明

第35回引込および内線工事技能オリンピック  
静岡県大会参加選手の選出について（依頼）

題記について、各引込工事センターの代表選手を下記のとおりご報告くださるようお願い申し上げます。

記

1 報告方法

別添「選手名簿」の当該センター欄に選手名・生年月日・年齢・事業所名・教育訓練受講日・職長教育受講の有無を記載する。また、班長は◎の欄に記入する。

- \* 参加選手の選出にあたっては、実施要領の出場資格を満たす者を選出すること。
- \* 選手名、事業所名は正式名称で誤字等に注意し、フリガナをふってください。
- \* できるだけ若手選手の選出に配慮してください。

2 報告期限

2019年9月10日（火）

3 添付書類

- ・ 第35回引込および内線工事技能オリンピック静岡県大会『実施要領』
- ・ 出場選手名簿（白紙）

以上

# 第35回引込および内線工事技能オリンピック

## 静岡県大会選手名簿

センター	選手名	生年月日	年齢	事業所名	教育訓練 受講日	職長教育 受講
静岡	◎					有・無
						有・無
						有・無
清水	◎					有・無
						有・無
						有・無
藤枝	◎					有・無
						有・無
						有・無
掛川	◎					有・無
						有・無
						有・無
浜松	◎					有・無
						有・無
						有・無

※ ◎は班長を示す。

※ 選手名、事業所名ともにフリガナをふって下さい。

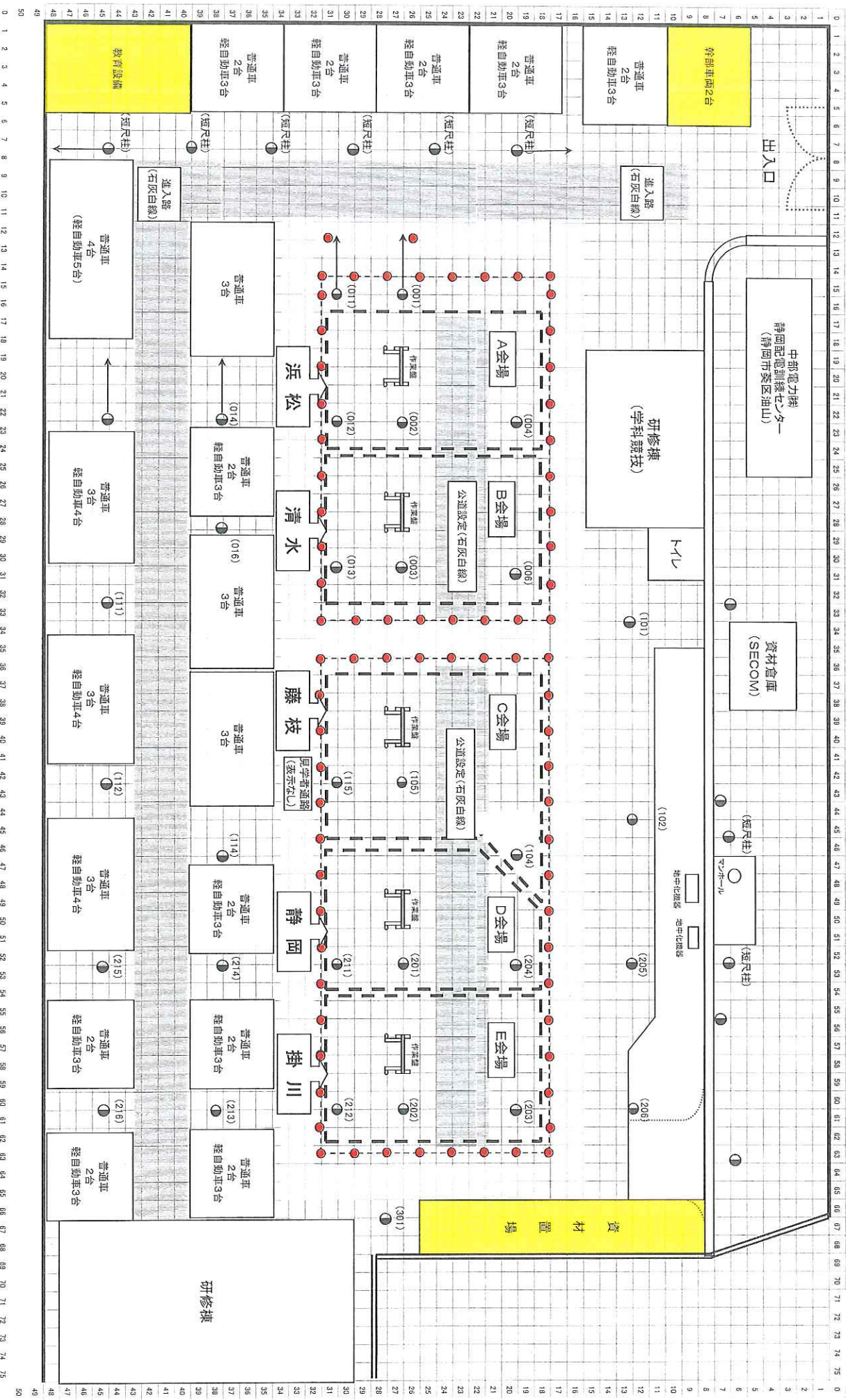


## 第 35 回 引込および内線工事技能オリンピック静岡県大会 選手持参品一覧

品 名	選手持参	事務局 準備品
昇柱梯子（電柱に昇るためのもの）	○	
長梯子（支持点作業用：高さ 4 m の位置で作業できるもの）	○	
仮足場（柱上作業用）		○
通い綱	○	
通い袋	○	
低圧ビニルシート（4 枚）	○	
「班長」（作業責任者）腕章		○
保安帽	○	
腰道具・安全带一式（引込内線工事用）	○	
保護具一式（安全マスクを含む）	○	
検電器	○	
絶縁抵抗計	○	
電圧計	○	
免状関係	○	
呼び線挿入器	○	
リングスリーブ用圧着ペンチ（JIS C 9711）	○	
屋内配線用電線接続工具（JIS C 9711） （8mm <sup>2</sup> ～60mm <sup>2</sup> 程度を圧着できるもの）	○	
電線みがき器	○	
ケーブルカッター	○	
トルクドライバー（15kg-cm・40kg-cm）	○	
間隔測定竿（検竿）	○	
計器工事用脚立（支持点作業用）	○	
セーフティーコーン（作業エリアを囲むもの）	○	
プラチェーン（作業エリアを囲むもの）	○	

※上表以外で必要と考えるものは、各自の判断で持参する。  
（例：作業盤に記すためのチョーク、紙ハサミなど）

第35回 (株)静岡県電気工事協力会引込および内線工事技能オリンピック大会競技会場図





2019年度 従業員ランク技能認定の教育訓練（兼）昇柱訓練の支援者 計画

作成日 2019.9.9  
 事務長 水野智義

**※委員の方は6月の委員会決定したようにBL内で責任を持って調整し、代理出席は認めますがランクaが望ましい。**

取締役会	訓練の従業員ランク→		a. 監督、地上												c. (計器)	
	代理出席、可	不可	10/16	10/18	10/23	10/24	10/29	11/5	11/12	11/14	11/19	11/21	11/26	11/28	12/3	12/5
鈴木代表取締役社長なし			掛川	掛川	菊川	菊川	掛川	掛川	掛川	掛川	掛川	掛川	掛川	掛川	掛川	掛川
河原崎常務取締役 a		◎														
鶴田取締役 a		◎														
阿形取締役 なし																
三浦取締役 a																
市川取締役 a																
小野田さん、沖さん																
技術指導委員 (正)																
トモエ電気 c	榎葉 吉一	△														
㈱内田電設 a	内田 喜久	○														
高橋電気 c	高橋 亮				△											
木村電気 c	木村 正勝				△											
大豊電気(株) a	大田 豊久					○										
光生電気設備(有) s	松下 高巳						○									
技術指導委員 (副)																
㈱秋山電機工業所 a	秋山 博昭							○							○	
土井電気工事(株) なし	土井 紀弥								□							□
㈱佐々木電気 c	佐々木 裕之						△								△	
マルス電機 a	鈴木 英二	○						○						○		
㈱加陽電気 a	加藤 茂樹	○												○		
㈱遠州電気工事 a	栗本 光康				○									○		
参加事業所数																
中電機支援者																

支援日と担当 → ◎ (当日の責任者、座学担当のすべて) ○ (担当・・・ランク a、c、監督、地上) △ (担当・・・ランク c)

集合時間 → 8時20分厳守

場 所 → ■ 中電機菊川訓練センター  
 ■ 掛川電気会館  
 取締役会で決定した結果、◎表示の方とする

安全講義 →


※当日の責任者は鈴木代表取締役社長のマニュアルに沿って、支援者がどうすれば良いのかを指導する。

※当日の座学の担当者は鈴木代表取締役社長の作成したテキストに沿って、訓練に来た方を教育する。







社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】  
 期間 : 2019年 7月1日~7月31日

●伝票付託枚数 中部電力(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	409	0	409
浜電工業(株)	267	28	295
(有)中泉電気工業	0	222	222
計	676	250	926

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)電東電気工事商会	0	59	59
計	0	59	59

協力工事店へのスイッチング工事発注に関して透明性・公平性が欠如している問題については、センター会議にて議論する。

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング*工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	309	75	60	25	469
浜電工業(株)	202	60	40	4	306
(有)中泉電気工業	214	126	1	18	359
計	725	261	101	47	1134

●手直票の発行状況


	内容	結果
寺井電機(株) 計2件	計器配線において、電源側と負荷側の接続が逆でした。 当日改修済みですが、今後注意してください。	中部電力(株)にて 手直し完了済
	設計指示の引込柱と現地引込柱番号が相違しています。 設計指示通りに施工してください。 (設計指示:02ノ943 現地施工:02ノ954)	寺井電機(株)にて 手直し完了済

浜電工業(株)  
 (有)中泉電気工業 } ありませんでした。

●クレーム、その他

ありませんでした。



社長	事務長
	

## 【 議 事 録 】

作成者: 小野

作成日: 2019年8月26日

会議名	センター会議
開催日時	2019年7月26日(金) 16:00~16:30
場所	掛川電気会館 2階会議室
出席者 (計9名)	直営班 : 寺井電機(小林社長、市川俊さん) 浜電工業(沖祥博さん) 中泉電気(寺井将晃さん) 遅刻 センター : 鈴木社長、河原崎常務、水野社外取締役、小野田さん、小野
欠席者	なし

### 議題 1: 安全パトロール実施結果について

◆センター小野田さんより、直営班の現場安全パトロールの結果を別紙「巡回記録」に沿って報告し、出席者全員で共有した。

< 6月13日(木) 寺井電機(株) >

- ・TBM-KYは適切な内容で進めており、前回パトロールより改善されていた。
- ・電線の先がバラバラな状態のまま作業をしていた。テープで仮止めするなど、跳ね上がり防止処置が必要。
- ・バケットの昇降時、補助フックの取扱いが適切で良かった。

< 6月20日(木) 浜電工業(株) >

- ・公衆保安対策(標識の設置)が不十分であった。学校の夏休み期間中であり、さらに注意が必要である。
- ・高所作業車のブームが道路横断する際、作業監督者が警備員に声掛けし安全管理が出来ていた。
- ・暑い時期でも、ゴム手袋は適切に着用し感電防止に努めること。

< 6月28日(金) (有)中泉電気工業 >

- ・坂道での作業時、車両の輪留めが前輪・後輪に取付けてあり、坂道対策が出来ていた。
- ・手袋の脱着は、充電部への接近前(範囲に入る前)に行なうよう気を付けること。
- ・道路横断の作業時、全員で連系が取れていて非常に良かった。
- ・感電防止のシートについて、1枚足りない(あと1枚追加で取付けて欲しい)現場であった。

小野田さんより

- ・作業車の動作確認および点検は、朝の打ち合わせ又は現場にて必ず実施して欲しい。
- ・送電後、計器付近で電圧チェックを行なう際は、計器用安全マスクを使用すること。
- ・セーフティーコーンの出し方が足りない時がある。公衆保安対策はもっと確実に行なうこと。

## 議題 2: センターから周知事項、その他

◆センター鈴木社長より、直営班 3 社へ技能認定証を配布した。

◆ラグビーワールドカップに伴う工事規制について

センター小野より、中部電力(株)掛川営業所 配電建設課(検査)からの資料配布および補足説明を行なった。

・エコパで開催する試合の前日～当日、4 試合ある為、計 8 日間規制がかかる。

・規制されるのは、資料の蛍光ペンで塗られているルートのみ。

・中部電力(株)の意向として、

車両を道路に停めての作業は不可。民地に全て入れる場合は規制の対象ではない。

中部電力(株)の工事が原因で渋滞を発生させることはしたくない為、規制ルート上では路上駐車も一切不可。

直営班より要望

・資料の規制ルート図について、端が切れている先はどこまで規制の対象なのか、詳細を確認したい。

(〇〇の交差点まで 等)

・中部電力(株)から工事店への周知はどのように実施するのか、知りたい。

⇒中部電力(株)へ確認し、後日回答する。

## 議題 3: 技能オリンピックについて

◆センター水野社外取締役より、技能オリンピックの選手選抜について、別紙資料に基づき直営班へ課題提案を行なった。

・各ブロックの希望もあり、2019 年は直営班を中心とした合同チームとしたい。

・可能であれば、直営班から 1 社 1 名を希望する。

・各社持ち帰り、社内で議論し後日回答すること。

⇒直営班 3 社、了解した。

次回センター会議 : 未定 ※8 月は必要に応じて開催とする。

上記内容について、株式会社掛川電気引込工事センター直営班の了解を得られました。

寺井電機株式会社 代表取締役会長 寺井 道雄 ㊦

浜電工業株式会社 代表取締役 松田 良克 (代理) 沖 祥博 ㊦

有限会社中泉電気工業 代表取締役社長 寺井 邦夫 (代理) 寺井 将晃 ㊦

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年7月5日(金)
実施時間	8:30~10:30
現場住所 引込柱	掛川市富部 01ネ665
直営班 (会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 藤本 久夫 戸田 芳久 太田 陸斗
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 使用前の規制装置動作確認は監督者立会のもと、動作確認を行い中部電力パトロール指摘が改善さえていました。</li> <li>2. 電線張替方法が引き抜き方法でしたが、高圧リード線に接近状況になりましたので引き抜く角度・方向を考えて作業をお願いします。</li> <li>3. 接続後の確認は呼称をしているが、監督者の応答がされていない。</li> </ol>

※現場写真は別紙参照





令和1年7月5日(金)

寺井電機㈱

掛川市富部 01ネ665





上段

高圧リード線に接近、引き抜く方向を考えて離隔確保を保か、防護をして安全確保してください。

下段

梯子の転倒防止処置は確保されているが、補助フックのぶら下がり対策を忘れている。



社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年7月5日(金)
実施時間	10:30~12:30
現場住所 引込柱	掛川市丹間 097752
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 藤本 久夫 戸田 芳久 太田 陸斗
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. TBM-KYは作業内容・手順・危険ポイントを打ち合わせを行い一人KYを実施</li> <li>2. 道路横断へブームを旋廻する場合は警備員へ一声かけて作業に入る様に。</li> </ol>

※現場写真は別紙参照



令和1年7月5日(金)

寺井電機(株)

掛川市丹間 09ア752

上段

低圧手袋着脱位置も適切な離隔で作業

下段

道路横断へブームを旋廻するときは警備員と連携を取ること。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年7月19日(金)
実施時間	10:00~12:00
現場住所 引込柱	菊川市和田 50ヶ934
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業者名	加茂 厚作 松浦 俊行 沖 祥博
パトロール者所見	<p>*先方設備の一次側線が隠蔽されており確認の為、導通点検を行い一次側・二次側の線路確認を行う。</p> <p>*監督者又地上者は作業直下に公衆者が直下にきた場合は作業者に連絡をすること</p> <p>*柱上側の接続は一線毎に識別を呼称・応答をして良質工事に努めていた。</p>





令和元年7月19日（金）


浜電工業㈱

菊川市和田

上段 地上高確認は測定具使用で確認。

下段 短絡防止の防護取付又保護具着脱位置もよし。



社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年年 7月26日 (金)
実施時間	10:30~11:30
現場住所 引込柱	磐田市 上神増 54ウ591
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久 寺井邦夫
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. TBM-TYに熱中症に対する注意喚起項目を取り入れた打ち合わせを実施</li> <li>2. 新設DV線取付時に、高圧PC・リード線に接近する作業では、接近するので注意して作業の指示でなく、具体的作業方法を指示する打合せにするように。</li> <li>3. 低圧線防護取付時にゴム手袋の着脱は充電部から距離を取るようになしてください。</li> <li>4. 充電DVが顔・肩に接触する恐れがある場合は、流入ヶ所をなくすためにも、予測した防護取付に留意してください。</li> </ol>

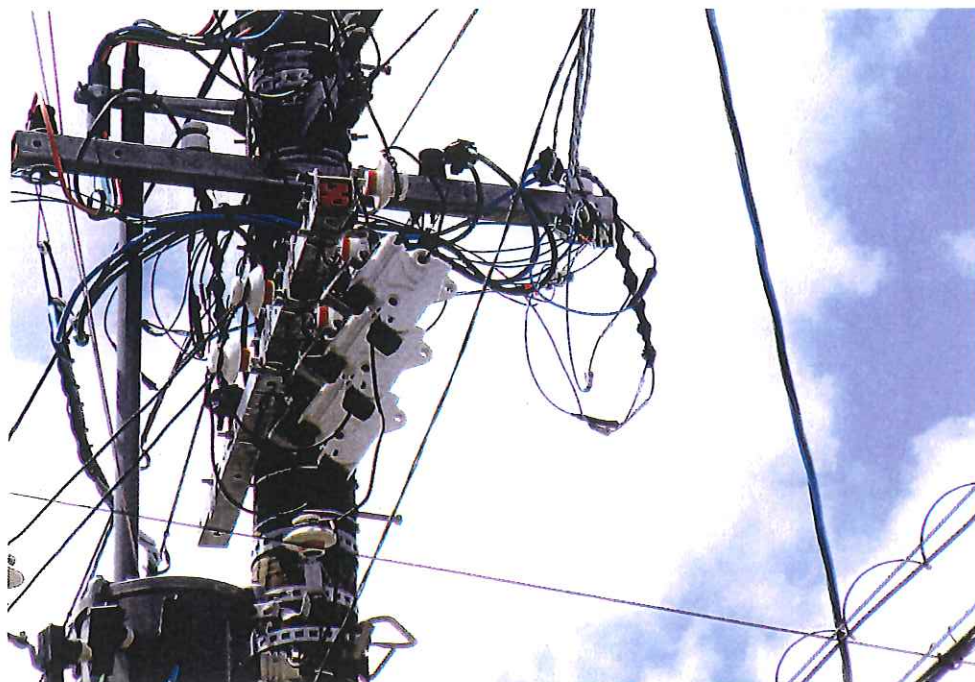
※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年年 7月26日 (金)
実施時間	11:30~12:30
現場住所 引込柱	磐田市 上神増 54ウ682
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久 寺井邦夫
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作業現場到着ご地先へ、まず工事挨拶を行い苦情防止処置を行いTBMに入る。</li> <li>2. 車両を民地内に入れての作業になるが、公衆災害防止のカラーコーン・バーの取り付けて作業に入る。</li> <li>3. 保護具取付位置もよく、防具取付は感電防止の流入・流出を考えた取付であり感電防止意識がうかがえた。</li> <li>4. 解繊作業では識別を呼称と応答がされて良質工事に努めていました。</li> <li>5. 監視者は細かなことまで、注意喚起の指示を出していた (皮剥が完了している電線の先端に対して安全処置指示を出している)。</li> </ol>



\* TBM時に、高圧線に接近で新設DV線を取り付ける場合の指示は防護取付範囲・工事方法を監督者と作業員間で細かに打ち合わせが必要。



\* 背中の充電線に防護を取り付けて、感電防止を図る。